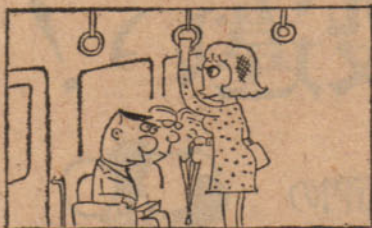


フジ太郎

サトウハチロー



クラシックに新顔

人気衰えぬ森進一

クラシックは新顔が大膽に進出した。交響曲あり、バイオリンあり、フルートありと、なかなか変化に富んだ顔ぶれ。首途を執る

る「四季」と季節もの「第九」以外は、人気が分散しているが、バロック音楽が多いのが目をひく。



歌謡曲では、森進一の強さがいこうに衰えない。特にベストものに二曲も送り込む底力は大きな。新曲の年上の女もよく売れている。ポピュラーでは、ブル

集「カラヤン」④メンデルスゾーン、チャイコフスキー「バイオリン協奏曲」ハイフェッツ⑤「運命、未完成」カラヤン⑥パッハ「無伴奏バイオリンソナタ」シエリング⑦「カルミナ・プラーナ」ヨッフム⑧「ランバル、ニコレ」

- ①「年上の女」森進一
- ②「恋の季節」ピンキーとモラーズ
- ③「長崎ブルース」青江三菜
- ④「朝のくちづけ」伊東ゆかり
- ⑤「知りすぎたのね」ロス・インディオス
- ⑥「乙女」樺幸夫
- ⑦「ひとり清湯」森進一
- ⑧「霧にむせぶ夜」黒木憲
- ⑨「朝路の夜」美川憲一
- ⑩「愛するこころわい」じゅんと木木
- ⑪「さよならのあとで」フルー・コムツ
- ⑫「今は幸せかい」佐川満男
- ⑬「ハイ・ジニード」ピートルズ
- ⑭「青い鳥」タイガース
- ⑮「夕月」鶴ジュン
- ⑯「サウンド・オブ・サイレンス」サイモンとガーファンクル
- ⑰「おかあさん」テンパターズ
- ⑱「スガボロー・フニア」サイモンとガーファンクル
- ⑲「ハロー・アイ・ラブ・ユー」ドァーリス
- ⑳「エーメン」オーティス・レディング

美しい自然の描写

映画「小さなおくりもの」自然に恵まれない東京の子らに、いなかの小生がカマキリのタマゴを贈った一昨年四月、福



「小さなおくりもの」より いなかの子らにとっては自然が遊び場

高島・岩瀬村の巨万小学校原分校と東京・銀座の泰明小学校の間で実施にあつた話をもとにして居る映画「小さなおくりもの」(カワ、三十分)がつくられた。映画は子どもたちの友情を心のテーマとしているが、それ以上にいなかの子らの自然にとけこんだ生活が美しく、また製作したヨホ・プロダクションが特撮映画を得意としているため、カマキリやアゲハチョウのふ化を写した場面などは科学映画としても楽しめる。演出は深木剛。

【8日】朝日新聞読者会
「朝日ジュニアオケストラ演奏会」2・0(当日券あり)▽
【映画鑑賞会】6・0(会員制)
【9日】「第九交響曲」7・0(会員制)

銀、4五銀、5二銀、3四銀、6五飛、7六角(B図)と進んで、先手優勢となりました。(八段・熊谷達入)

B図

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

番手口口口 黒木村金歩四

武庫川学院

攻 専 専 攻
政 政 政 政
学 学 学 学
院 院 院 院

三百したら出勤せず、自ら会った。その品物や着任のあいりが行った巨樹をありがた一通りでない。くわい、同桂、7四歩で後手壊滅。さて河川四段は五五銀左と催促したのですが、6三飛成り、同桂、7四歩で後手壊滅。